

卵巣癌におけるミスマッチ修復欠損腫瘍の識別と管理指針の確立に関する研究

1. 研究の対象

2008年1月～2022年12月に当院で卵巣癌に対して手術を受けられた方

2. 研究目的・方法

研究目的：卵巣癌におけるミスマッチ修復欠損腫瘍を識別し臨床情報と比較することで、卵巣癌患者における臨床的な特徴を明らかにすることを目的としています。

研究方法：既存の卵巣腫瘍組織（手術の際に摘出した腫瘍の残余検体）を用いて免疫染色を行います。

研究期間：研究実施許可日～2028年3月末日

なお、本研究においてミスマッチ修復欠損腫瘍が確認され、さらなる検査（遺伝子検査）を追加する必要があると判断された方については、個別に追加研究（卵巣癌におけるリンチ症候群の識別並びに管理指針の確立）への参加をお願いする可能性があります。その際は別途説明した上で参加の同意・拒否の意志を確認します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、家族歴、診断名、手術方法等

試料：手術時の腫瘍組織

本研究では既存の試料を用いますので、ご本人に新たな試料を提供いただく必要はありません。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒010-8543 秋田県秋田市本道 1-1-1

秋田大学大学院医学系研究科 産婦人科学講座 東海林なつみ（大学院生、研究責任者）

TEL：010-884-6163